

## 県内各市の資源指定袋の導入状況について

## 1. プラスチック製容器包装指定袋を導入している市 : 20 市

市の名称	他の回収品目	備 考
名古屋市	PET、紙製容器（雑がみ）、発火性危険物	ただし中身の見える透明・半透明の袋も使用可能
岡崎市	PET、紙製容器（雑がみ）	
一宮市	PET、空き缶・金属類	
半田市	PET、紙製容器（雑がみ）	
津島市	PET	
刈谷市		
豊田市		
安城市		
西尾市		
小牧市	空きビン、空き缶、金属類（スプーン、電子レンジ、スプレー缶など）、PET、蛍光管類	
稲沢市		
東海市	PET、缶（スチール・アルミ）	
知立市		
尾張旭市		
岩倉市		
豊明市		
日進市		
愛西市		
清須市	空き缶、金物	
北名古屋市		

## 2. 指定袋を導入していない 13 市における回収方法

## 1) 拠点回収

（指定された場所にあるコンテナ等に排出する） : 12 市

## 2) 袋に入れて排出 : 1 市（豊橋市）

注）本資料は平成 21 年度廃棄物処理事業実態調査、各市ホームページの最新情報を基に作成